



震災復興支援
活動情報

Vol.21

サポセン
かわら版

「サポセンかわら版」では、東日本大震災で被災された方のサポート、お悩みやお困りごとのご相談、心のケアなどの活動を行う市民活動団体・NPO、企業の社会貢献による支援活動などの情報をお届けします。詳細については、各団体の連絡先に直接お問合せください。

発行:仙台市市民活動サポートセンター 電話:022-212-3010

1月25日(水)



NPO法人市民福祉団体全国協議会 復興支援仙台事務所

ホッと一息くつろげる「パラソル喫茶」を開催しています

支援の輪

☆どのようなきっかけで「パラソル喫茶」を始められたのですか？

「パラソル喫茶」では、コーヒーやお茶を飲んだり、食事会を開きながら、仮設住宅入居者の皆さんが自由に語り合える居場所づくりをしています。震災の時代、地域性など異なる点がありますが、阪神淡路大震災の時には「さわ(茶話)やかパラソル」が大活躍したという事例を聞いて、宮城の被災地にも住民同士が交流する場が必要だと思い、まずは自分たちが出来ることからやってみようと活動を始めました。

☆いろいろな人や団体と連携しながら活動をされているのですね。

各仮設の状況が違いますので、支援者や団体の得意なところを生かし、多彩なサポートを心がけています。2月以降も、茂庭台すずめの宿、さくら会、ナルク、パストラルケア、賢和会男の台所、仙台傾聴の会の方々と協働し、若林区は七郷中央公園仮設、荒井小学校用地仮設、JR南小泉アパート、卸町5丁目仮設。宮城野区は扇町1丁目公園仮設、扇町4丁目公園仮設、岡田西町公園仮設、仙台港背後地6号公園仮設等に定期的に伺う予定です。

☆「パラソル喫茶」は、出会いづくり、きっかけづくりの場ですね。

これまで居場所づくりを中心とした支援活動をしなが、信頼関係を築いてきました。今後は仮設住宅に入居されている皆さんのコミュニティーづくりや自立に向けたサポートを行っていききたいと思っています。



「一人じゃないですよ」「あなたのそばにいますよ」という思いで、皆さんに寄り添っていきたくと思っています。当日は「パラソル喫茶」の幟を目印に、ぜひお気軽にお立ち寄りくださいと、仙台事務局の藤田佐和子さん(写真左)。

●連絡先

TEL:022(342)9155 FAX:022(342)9156
E-mail:fukushi.npo.shien@gmail.com

くらサポちゃん&しろサポちゃんのつぶやき

ブルブルブルッ!
この寒さで、
身体の内まで
冷え切っちゃったよ。

この「足湯」気持ちいいよ～
自宅で簡単にできるし、
ほかほか身体が
あったまるよ。
試してみたら?
詳しくは3頁をみてね。

くらサポちゃん

しろサポちゃん



西公園プレーパークの会

自由な遊び場「ちびぱーく」で
乳幼児家庭を支援

●内容/当団体は「遊び」を通して「子どもの日常を取り戻そう」という思いで、青葉区西公園で活動を再開し、遊び場づくりを続けています。2月は雪遊び、体が温まるスープ作りなど親子で楽しむ冬ならではのイベントが盛り沢山!子どもの遊び環境に関する学習会なども実施しています。ホームページまたはブログ等でも活動をご案内していますのでご覧ください。

●連絡先

TEL:090(7562)6154 (担当:佐々木)
連絡可能な時間帯10:00~20:00
ウェブサイト:<http://homepage1.nifty.com/KUROBE/>
ブログ:<http://ameblo.jp/nishikouen-playpark/>



NPO法人MIYAGI子どもネットワーク

被災した子育て中の親の就職活動支援のための「MIYAGIすくすくルーム」開設

●開設時間:月~水曜日 9:30~15:30
●対象:生後6ヶ月以上未就学児まで。
定員5人。対象となる親は、雇災証明書か被災証明書と、ハローワークカードまたは雇用保険受給資格者証を持つ人。
●託児料:3時間まで無料。4時間以降は1時間ごとに500円。利用は登録制。事前予約(月~金曜日9:00~18:00)必要。本人確認ができる証明証をご提示下さい。
●運営協力団体:NPO法人ワールド・ビジョン・ジャパン
●内容/託児を通じて、就職活動を応援します。

●連絡先 MIYAGIすくすくルーム TEL:022(265)0370
〒980-0801 仙台市青葉区木町通1-1-3 野澤醸造マンション602



NPO法人キッズドア東北本部【タダゼミ】事務局

困難を抱える中学生のための
高校受験対策講座「タダゼミ」直前対策!

●日時:3月末までの毎週日曜日 10:30~17:00
●会場:仙台市市民活動サポートセンターほか
●参加費:無料(会場までの交通費は各自負担)
●内容/震災や母子家庭等で困難を抱える中学3年生を対象に、大学生等が無料で個別指導します。過去問演習等しながら、勉強の仕方や受験を乗り切る方法を教えます。お申込は下記連絡先まで。件名に「タダゼミ参加希望」とお知らせください。

●連絡先

TEL:080(3337)9893、080(3338)1776(担当:片貝、岩切)
FAX:03(5201)3712
E-mail:tohoku@kidsdoor.net



仙台市健康福祉局精神保健福祉総合センター(はあとほーと仙台)

仙台市こころの絆センター
(仙台市自殺予防情報センター)が開設しました

●こころの絆センター相談受付:
TEL:022(225)5560 9:00~17:00(土・日曜、祝日を除く)
●内容/震災後のこころのケアも含めた自殺対策に取り組むセンターの開設で、自殺問題に関する情報収集や発信を集約して、適切な相談窓口につなげています。センターでは、保健、福祉、医療、労働、教育、警察等の関係機関と連携を図り、自殺を考えている方や自殺未遂者、自死遺族及び震災のご遺族などのご相談に応じています。

●連絡先
TEL:022(265)2191
ウェブサイト:http://www.city.sendai.jp/report/2011/1200701_1413.html



東北学院大学災害ボランティアステーション

仙台市若林区活性化支援事業/六郷・七郷コミネット
「隣りがとう」へ全面的に協力しています

●内容/コミュニティづくりの向上のため、六郷・七郷で活動しているNPO、行政団体などと連携して、月1回定期的に若林区仮設住宅のコミュニティづくり「お茶つこ飲み会」を行ってきました。今後は、六郷・七郷地区の学習支援プロジェクトなどを企画準備中です。皆さんと手を取り合いながら、一緒に復興活動をさせていただければと思っておりますので、いろいろと復興に繋がるご相談をいただければと思います。

●連絡先

TEL:022(264)6521 E-mail:tgvolu@staff.tohoku-gakuin.ac.jp
ウェブサイト:<http://www.tohoku-gakuin.ac.jp/volunteer/>
ブログ:<http://flat.kahoku.co.jp/u/volunteer17/>



NPO法人イー・エルダー東北支部

被災した団体及び個人に無償で
パソコンを寄贈・貸出します

●内容/イー・エルダーでは、リユースパソコンを無償にて1年間、被災された障害者、高齢者(65歳以上)、子育て中の主婦の方々に貸出します。また、被災した非営利団体、教育機関には寄贈もしています。募集期間は、2012年3月31日までです。パソコンのスペック、手続き等は、下記ホームページを参照されるか、電話・メールでお問い合わせください。

●連絡先
TEL & FAX:022(796)8091
E-mail:tohoku@e-elder.jp
ウェブサイト:<http://www.e-elder.jp/tohoku/>
ホームページは携帯電話、スマートフォンでもご覧いただけます。



就職支援ボランティア「キャリアサポート仙台」
相談者といっしょになって考える就職活動/予約・担当制で
「自らの力で就職」をモットーにサポートします

●内容/私たちボランティアグループ「キャリアサポート仙台」では、求職活動を始めたがどうしたらいいか迷っている方、採用が得られずに悩んでいる方など就職全般に関する援助を、すでに退職した職業相談経験者等が実施しています。申込受付は随時行っています。

●相談申込先

TEL&FAX:022(290)0038 携帯:090(3368)7165
E-mail:msato@opal.plala.or.jp
携帯メール:o9o33687165@docomo.ne.jp (o9o→オウキュウオウ)
ウェブサイト:http://www2.plala.or.jp/flame-d/
サポセン経由ご連絡は「レターケースNO.8キャリアサポート仙台」宛てにてご送付ください。



宮城はたらく女性のつどい実行委員会
女性の労働環境について考えます

◎日時:2月18日(土) 13:30~
◎会場:フォレスト仙台2階会議室
◎参加費:300円
●内容/震災以降、女性が子育てしながら安心して働ける社会はつくりられているでしょうか。前半では職場の現実と国が示している方向性について話し合い、後半ではヴァイオリン奏者杉原桐子氏によるアンサンブル演奏を聴いて、心安らぐひとときを過ごします。

●連絡先

宮城県労働組合総連合事務局
TEL:022(211)7002 (担当:小玉)



仙台・東京合同演奏会実行委員会 アンサンブル 憧美音(とみね)
Lux perpetua~絶えざる光を~
(モーツァルト「レクイエム」演奏会)

◎日時:3月11日(日) 13:00開場 13:30開演
◎会場:仙台市戦災復興記念館 記念ホール
◎参加費:無料 全席自由 要予約
◎プログラム:モーツァルト「レクイエム」二短調K.626他
●内容/東日本大震災1年後にあたる3月11日に、仙台の有志により結成された合唱団「Vinculum(ヴェンクム:絆の意)」と共に東京で活動するMBC室内合唱団が、震災にて亡くなった方々への鎮魂とともに復興への祈りを込めて、モーツァルトのレクイエムの演奏を行います。

●予約連絡先

TEL:090(4413)3093 FAX:042(657)6834 (担当:永井)
E-mail:n-michy@kza.biglobe.ne.jp



財団法人 せんだい男女共同参画財団
財団設立10周年企画
「みちのく民話まんたら」

◎日時:3月16日(金) 19:00開演(18:30開場)
3月17日(土) 14:00開演(13:30開場)
◎会場:エル・パーク仙台6階スタジオホール
◎入場料:前売2,500円(全席自由)、当日2,800円
◎出演:金野むつ江氏(芝居小屋六面座座長)
◎監修・あと語り:小野和子氏(みやぎ民話の会顧問)
●内容/遠い先祖の時代から沢山の困難を乗り越えて脈々と語り継がれてきた物語。震災後の今を生きる私たちに勇気と活力を与えてくれる舞台です。

●連絡先

エル・パーク仙台 管理事業課管理事業係
TEL:022(268)8300(担当:行場)



公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団
冊子「わたしはこうして凌いだ
-食の知恵袋-」ができました

●内容/東日本大震災で、ライフラインが途絶え、食料の購入もままならない中で人々が工夫して作った料理のレシピや食にまつわるエピソード、震災時の備えなどについてのアンケートを掲載した冊子です。今後の災害への備えとしてご一読ください。ご希望の方には、仙台市内の各市民センターや仙台ひと・まち交流財団、及び丸善仙台アエル店にて1冊300円で販売しております。

●連絡先

TEL:022(268)5163
ウェブサイト:
http://www.stks.city.sendai.jp/hito/WebPages/osirase/sassi.html



ぽかぽか「足湯」で
リラックスタイム

●足湯の方法

①代謝を高めるため、コップ1杯のお水を飲みます。②たらいに、くるぶしが浸かる程度のお湯をはります。(温度の目安は42~43度。粗塩、生姜、入浴剤などを入れると保温効果が高まります。)③10分程度足を浸けながら、ゆったり過ごしましょう。(お湯がぬるくなってきたら、さし湯をしましょう。)④体が温まったら軽く足を洗い、タオルで拭きます。すぐに靴下を履いて冷えを防ぎましょう。足湯で、体も心もリラックス。風邪の予防や冷え症対策にも、ぜひお試しください。

●情報提供

NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 菅原清香
TEL/FAX:0256(35)5451 E-mail:ssaya_b@yahoo.co.jp

NPO・市民活動団体による電話相談

掲載された電話相談に関する情報は、相談日、受付曜日、時間など、それぞれ団体ごとに違っておりますのでよくお確かめのうえ、直接お電話でご相談ください。

こころ 心のサポートルーム

NPO法人仙台交流分析協会
電話:022(265)0441
 受付時間:10:00~16:00 木・金・土曜日
 ●子どものため、家族のため、仕事のため…とがんばりすぎていませんか。より良い方向が見い出せるよう、有資格のカウンセラーが専門的見地からサポートします。面接相談も実施しています(要予約)。

こども 子育て応援ダイヤル「ママババライン仙台」

NPO法人せんだい杜の子ども劇場
電話:022(773)9140
 受付時間:10:00~16:00 毎週金曜日
 ●震災後、疲れがたまっていますか?たまにはグチや不安を話して少し気持ちをラクにしてください。子育ての悩み、大震災のことなど、匿名で何でも話せる子育て応援電話です。

福祉 「心のピアサポート」相談電話

精神障害者自助グループ「心のネットワークみやぎ」
電話:022(308)6067
 受付時間:10:00~16:00 月~土曜日(日・祝は休み)
 ●宮城精神しょうがい者団体連絡会議と連携して、電話相談を行っています。大きな災害を体験してあなたの心、不安定になっていませんか?心の病を経験した私たちがあなたの心の声に耳を傾けます。

健康 アトピーアレルギーホットライン

NPO法人アトピッズ地球の子ネットワーク
電話:03(5948)7891
 受付時間:11:00~12:00 13:00~15:00 毎週木・金曜日(祝日、8月は休)
 ●子どもや自分のからだのこと、薬、病院、食べ物、子育て等、暮らしに関わることを、医療者ではない市民の立場から研修を積んだ相談員が相談活動を行っています。被災したアレルギー・災害弱者への物資提供も行っています。

支援 「生活なんでも相談」電話

ライフサポートセンターみやぎ
電話:0120(980)629 (通話料無料)
 受付時間:10:00~16:00 月~金曜日(土・日祝日は除く)
 ●労働、金融、生活保障、介護、法律、多重債務など、生活に関する相談やお悩みをワンストップで解決するサポートを行っています。ささいなことでもお気軽にご相談ください。

こころ 被災者の心のケアサポート専用ダイヤル

NPO法人メンタル・コミュニケーション・リサーチ
電話:022(352)8950
 受付時間:11:00~17:00 毎週月・火曜日(祝祭日・年末年始除く)
 ●被災された方のメンタルケアに関する無料電話相談です。家族に関する相談はもちろん、不眠や不安など、震災によるメンタルケアに関する相談であれば、どんなことでもお受けします。

こども 子育ての電話相談

子ども虐待防止ネットワーク・みやぎ(キャブネット・みやぎ)
電話:022(265)8866
 受付時間:10:00~16:00 月~土曜日
 ●キャブネット・みやぎでは、被災された子育て中の方、子育てのパートナーを失った方、親の代わりに務めることになった方へ向けて、子育ての電話相談を行っています。相談員があなたの気持ちに寄り添います。

福祉 宮城県難病相談支援センター電話相談

NPO法人宮城県患者・家族団体連絡協議会(MPC)
電話:022(212)3351
 受付時間:10:00~17:00 月~金曜日(第2日曜・第3土曜日は11:00~16:00)
 ●地域で生活する難病患者や、その家族のみなさんの日常生活での悩みや不安に対する相談、情報提供を行っています。相談者のプライバシーには万全を期していますので、お気軽にお電話ください。

支援 パープル・ホットライン

NPO法人全国女性シェルターネットワーク
電話:0120(941)826 (通話料無料)
 受付時間:24時間
 ●災害と暴力に悩む女性と子どものためのフリーダイヤルです。法律相談が必要な場合には、待機している弁護士が無料で相談に対応します。あなたに寄り添い、一緒に行動できる支援者に必ずつながります。

支援 生活再建「無料電話相談」

NPO法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会(日本FP協会)
電話:0120(874)002 (通話料無料)
 受付時間:10:00~16:00 (3月31日まで)
 ●被災された方々への生活再建等に関する質問にお答えします。預金や保険、住宅ローン、年金など、くらしやお金に関することは、なんでもご相談ください。日本FP協会が認定する資格保有者がお受けします。

仙台市市民活動サポートセンター(サポセン)とは?
 「サポセン」の愛称で親しまれている仙台市市民活動サポートセンターは、様々な分野のボランティアや市民活動・NPOの拠点施設です。

発行: 仙台市市民活動サポートセンター
 〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3
 TEL:022-212-3010 FAX:022-268-4042
 ウェブサイト:<http://www.sapo-sen.jp>
 E-mail:sendai@sapo-sen.jp

発行日: 2012年1月25日
 編集: 特定非営利活動法人 せんだい・みやぎNPOセンター
 編集人: 小松州子 太田貴 葛西淳子 堀 隆一
 取材: 市民ライターグループ「おかしプラス」
 デザイン: 氏家朗

編集後記/「サポセンかわら版」では、被災された方々のお困りごとを解決するための支援情報とともに、今回ご紹介した「パラスol喫茶」のように、地域で開催されるイベント情報もご紹介しています。まだまだ寒い日が続きますので、イベントへはあつたかくしてお出かけください。(スタッフ一同)

